

2019年7月25日（木）  
第1回 富山県人権教育・啓発推進懇話会

# 「性的指向・性自認」に係る現状と課題

## 性の多様性と人権

レインボーハート富山

# レインボーハート富山 ～主な活動の紹介～

2015年から活動



〈交流会〉

居場所づくり



〈啓発ポスター配布〉

富山市との協働事業  
(H28,29年度)



〈絵本の朗読劇〉

わかりやすく伝える

# 性をどう考えるか 性の要素はいろいろある

〈身体の性〉 生まれながらの身体の性  
外性器、内性器、性腺、X・Y染色体などによる

〈性自認〉 自分の性別をどのように認識するか  
心の性とも呼ばれる

〈性的指向〉 恋愛感情や性的関心の対象 …同性、異性、両性 など  
好きになる性とも呼ばれる

〈性別役割〉 社会や文化的、時代的に求められる「男らしさ」「女らしさ」など

〈性別表現〉 服装、言動などで表現される性別らしさ

〈法的な性別〉 戸籍や住民登録など、法律上の制度によって登録された性別

引用：性と生を考える会「教職員のためのセクシュアルマイノリティサポートブック Ver.4」

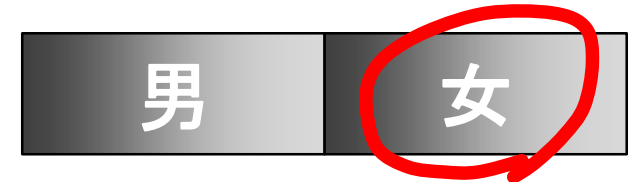
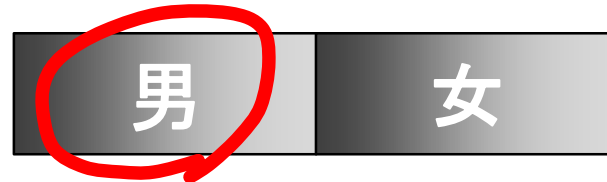
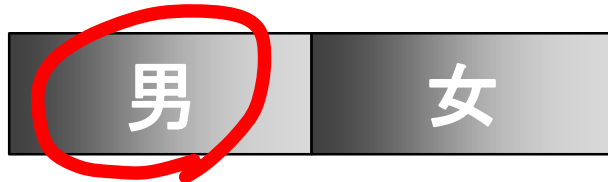
# 性のあり方を具体的に見てみよう

## 異性愛の男性

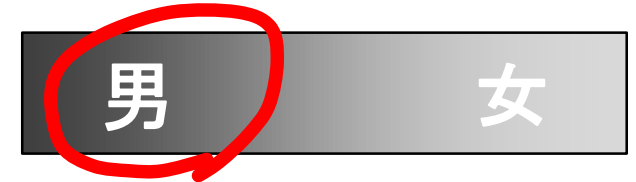
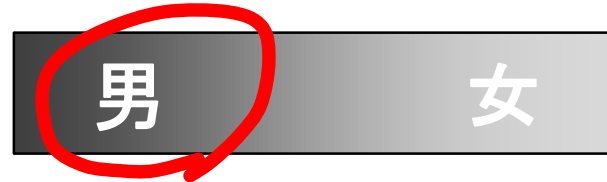
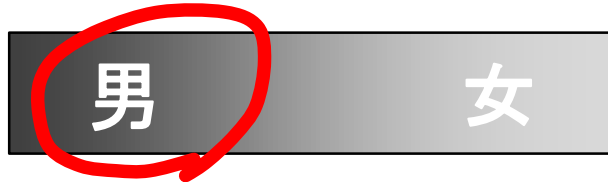
## 同性愛の男性

## トランスジェンダー (例：FtM)

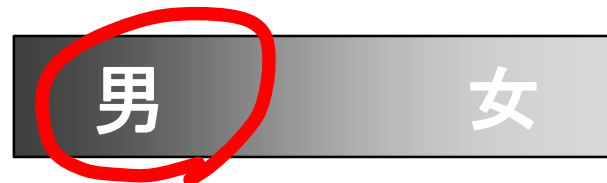
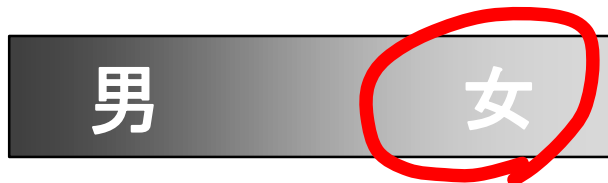
身体の性



性自認



性的指向



性自認と性的指向の関係

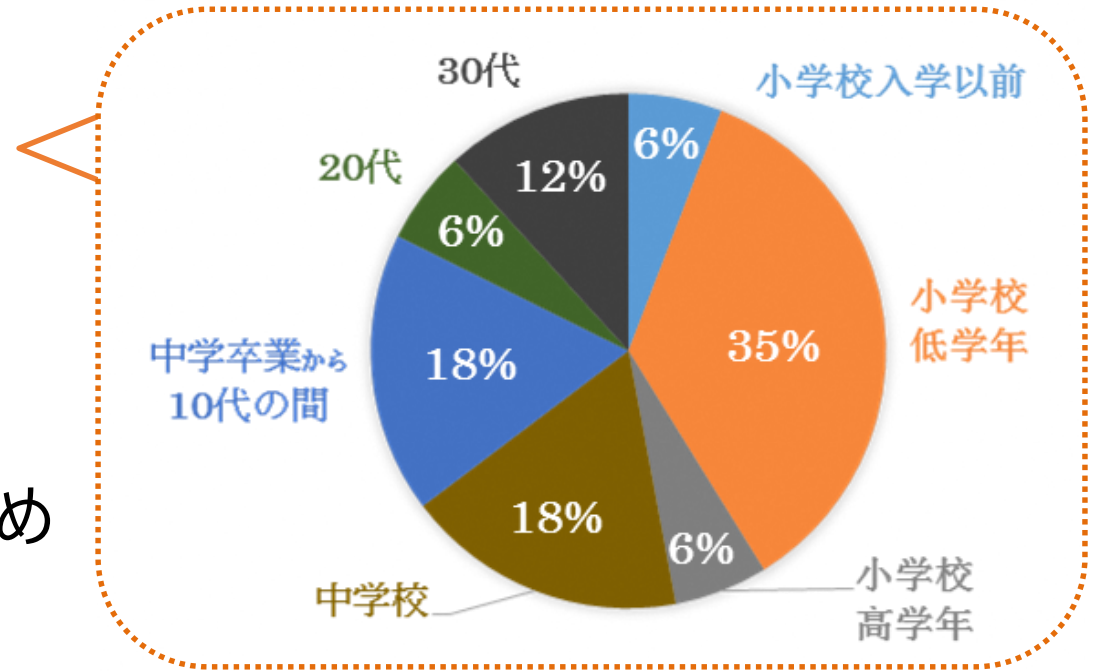
身体の性と性自認の関係

# 性的少数者の困りごと ～活動を通して聞いた声～

- 自分 自尊感情を育めなかった、罪悪感があった、自分は変なのかな？
- 人間関係 人間関係を築きにくい  
友人が「同性愛って、気持ち悪い～」と言ったのがショック
- 親、家族 「孫の顔が見たい」という言葉がつらい、親に申し訳ない  
親に同性愛者だと伝えたら、親子の縁を切られた
- 学校、職場 男女分けがつらい（制服、髪形、トイレ、更衣室……）
- 生活上 周りで差別的な発言、望む性別で働きたい、相談しにくい

# 性的少数者について ～性のあり方が少数派の人たち～

- 人口に占める割合…3～8%程度
- 多くが、中高生頃までに自覚
- 「言えない」…周囲の偏見等のため  
「いない」ように見える



セクシュアリティをなんとなく自覚した時期\*

\*引用：レインボーは～と通信Vol.2 (平成28年度)

# 性的少数者について ～性のあり方が少数派の人たち～

- 性的指向・性自認は、自分で選べない自然な気持ち  
(趣味・嗜好ではない)
- 同性愛は「病気」ではない (治療の必要はない)
- 戸籍上の性別 と 性自認 の間に強い違和感がある人
  - 医療機関で診断 ⇒ 診断名：性同一性障害 (GID)
  - 家庭裁判所で名前を変更する人もいます
  - ホルモンの治療や手術等を行う人もいます
  - 「性同一性障害特例法」…戸籍上の性別変更が可能

## 「現状と課題」 性的少数者が困難に感じること

- ① 性的指向・性自認を含めた性のあり方の多様性について  
広く知られていない、偏見や差別が存在する
- ② 社会全体の仕組みが整っておらず、性的少数者にとって  
生活上の悩みや困難がある（学校、職場、役所、病院 など）



# 性的少数者の人権が尊重される社会へ向けて

- **「周知・啓発」** 正しく知ってもらう（特に公務員、教員）

性的指向、性自認を含め、性のあり方は多様である

戸籍の性別で扱われること、異性愛を前提とされる社会の中で困りごとがある

- **「仕組みを整える」** 多様な人たちが活躍できる社会に

性自認、性的指向の多様性に配慮した社会の仕組みを整えてほしい

（例：相談しやすい環境づくり、自認する性別の服装を認める、同性パートナーへの福利厚生）

# 「人権課題」としての 性的指向・性自認

- 1990年 WHO（世界保健機関）が見解を発表  
「同性愛はいかなる意味でも治療の対象とはならない」
- 2007年 「ジョグジャカルタ原則」公表 性的指向と性自認に関して  
国際人権法がどのように適用されるかをまとめた国際文書
- 2011年 国連人権理事会 「性的指向や性自認を理由とする暴力・  
差別に“重大な懸念”」を示す決議を採択（日本も賛成）



- 2014年 オリンピック憲章 「性的指向による差別の禁止」が追加

# 国内の性の多様性をめぐる主な動向 法務省

- 2002年「人権教育・啓発に関する基本計画」に「性的指向」を明記
- 2002年「人権週間強調項目」に「性的指向」を盛り込む
- 2003年「性同一性障害特例法」公布  
法施行後、性別の取り扱いの変更は7,000名を超える
- 2004年「人権週間強調項目」に「性同一性障害」を盛り込む  
⇒ 2017年から「性自認」に変更
- 2019年 平成31年度 啓発活動強調事項
  - (14) 性的指向を理由とする偏見や差別をなくそう
  - (15) 性自認を理由とする偏見や差別をなくそう

参考：公益財団法人人権教育啓発推進センター「性の多様性を考える 性的指向・性自認・性別表現」（2017年）

# 国内の関係省庁等の主な取り組み

- 文部科学省 2010年 性同一性障害の子どもに配慮を求める通知  
2015年 支援対象を「性的マイノリティ」全般の児童生徒へ
- 厚生労働省 「公正な採用選考をめざして」（平成30年度版）  
LGBT等の性的マイノリティなど特定の人を排除しない
- 厚生労働省 改正・男女雇用機会均等法  
人事院 人事院規則10-10  
「性的指向」、「性自認」もハラスメントに含まれることが明記

男女共同参画、自殺対策、いじめ防止などの計画や方針等にも盛り込まれる

# 石川県、福井県の人権の計画について

- 石川県人権教育・啓発行動計画（改定版）（平成27年3月）

## 第6章 配慮すべき人権問題への対応 **12 性的少数者の人権**

- 施策の方向
- 県民に向けた幅広い教育・啓発の推進
  - 公務員や教員への教育・啓発

- 福井県人権施策基本方針（平成30年7月30日修正版）

## 9 様々な人権をめぐる問題

### **(2) 性的マイノリティ（LGBT）** **(ア) 性的指向** **(イ) 性別違和**

- 施策の方向
- 学習機会の充実、研修会等の啓発活動を推進
  - 相談所での相談の受け付け、情報提供

## 用語解説

### 性のあり方、性のありよう：セクシュアリティ

- トランスジェンダー 出生時に割り当てられた性別とは異なる性別を生きる人たちの総称
- 性同一性障害 診断名。身体的な性別に不快感、違和感などをもち、身体を変え、反対の性で生きることを強く望む
- 性別適合手術 性器を望みの性別に近づける手術  
以前は「性転換」と言われていた
- MtF、トランス女性 男性として生まれ、女性として生きる/生きたい人
- FtM、トランス男性 女性として生まれ、男性として生きる/生きたい人
- Xジェンダー 自身の性別が不定形である人。中性、両性、無性など

- 同性愛者 性的指向が同性に向いている人  
ゲイ：男性同性愛者、レズビアン：女性同性愛者
- 異性愛者 性的指向が異性に向いている人
- 両性愛者  
バイセクシュアル 性的指向が女性にも男性にも向いている人
- アセクシュアル  
無性愛者 性愛の対象をもたない人。性的欲求がない人
- クエスチョニング 自分の性的指向や性自認がはっきりしていない人  
何者が決めないことにしている人
- LGBT レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字  
性的少数者の総称や代表として使われる
- SOGI（ソジ、ソギ） 性的指向と性自認。国際的によく使われる表現

引用：性と生を考える会「教職員のためのセクシュアルマイノリティサポートブック Ver.4」